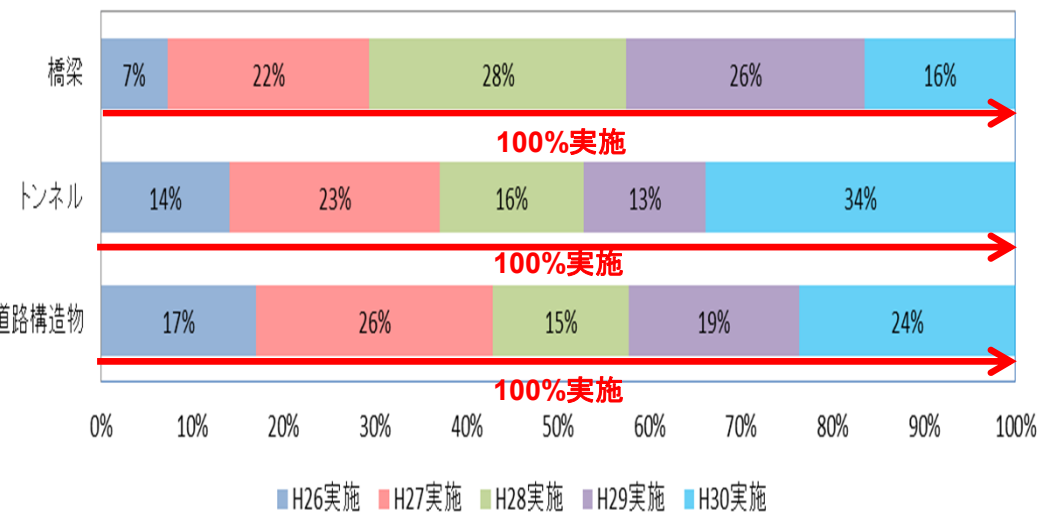


# 平成30年度点検実施速報(全体)

- 平成26年7月の省令施行を踏まえ、道路管理者は、全ての橋梁、トンネル等について、5年に1回の近接目視による点検計画を策定
- 平成30年度の点検実施率は、橋梁 約16%、トンネル 約34%、道路附属物等 約24%
- 橋梁、トンネル、道路附属物等について、5力年で100%点検完了

## <<平成26・27・28・29・30年度の実施速報>>



- ※ グラフの合計値は四捨五入の関係で100%にならない場合がある。
- ※ 点検実施数は速報値であり、精査によって実施数は変更する場合がある。
- ※ 管理施設数は移管等により以前の施設数と変更になっている場合がある。

## 【平成30年度 点検状況(全体)】

| 道路施設   | 管理施設数  | 点検実施数 |       |       |       |       | H30<br>点検実施率 |
|--------|--------|-------|-------|-------|-------|-------|--------------|
|        |        | H26   | H27   | H28   | H29   | H30   |              |
| 橋梁     | 29,883 | 2,199 | 6,580 | 8,397 | 7,791 | 4,916 | 16%          |
| トンネル   | 375    | 53    | 86    | 59    | 50    | 127   | 34%          |
| 道路附属物等 | 2,117  | 359   | 549   | 315   | 393   | 501   | 24%          |

注: H31.3月末時点

## 【橋梁点検状況(管理者別)】

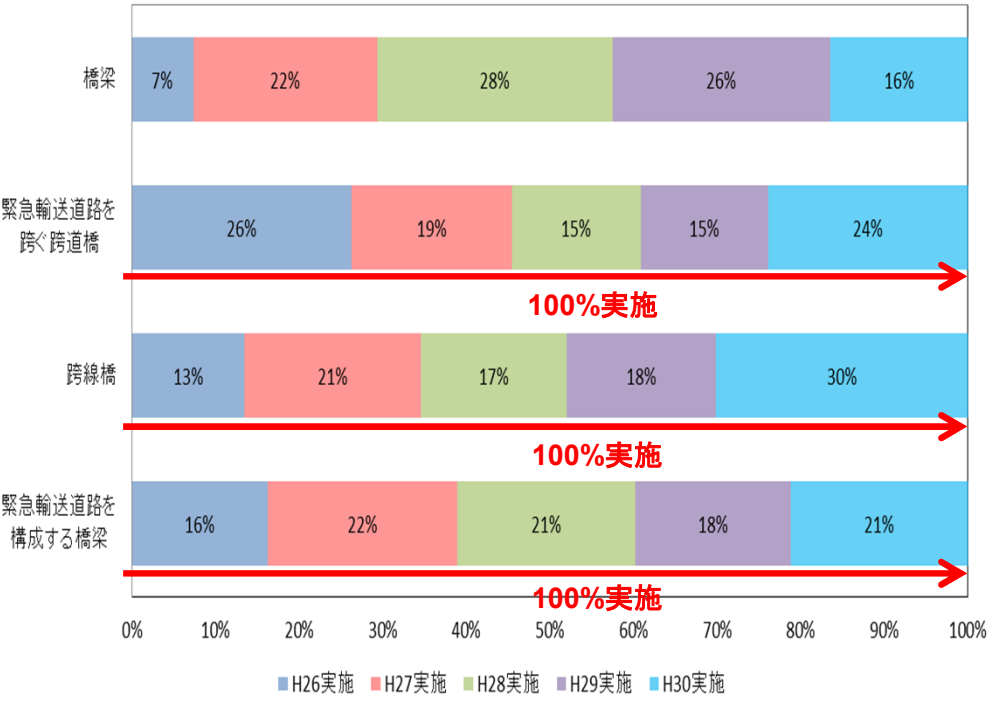
| 管理者    | 管理施設数  | 点検実施数 |       |       |       |       | H30<br>点検実施率 |
|--------|--------|-------|-------|-------|-------|-------|--------------|
|        |        | H26   | H27   | H28   | H29   | H30   |              |
| 国土交通省  | 1,240  | 315   | 213   | 274   | 268   | 170   | 14%          |
| 高速道路会社 | 1,315  | 316   | 337   | 163   | 213   | 286   | 22%          |
| 兵庫県    | 4,856  | 141   | 1,169 | 1,345 | 1,054 | 1,147 | 24%          |
| 政令市    | 2,333  | 80    | 268   | 960   | 685   | 340   | 15%          |
| 市町     | 20,139 | 1,347 | 4,593 | 5,655 | 5,571 | 2,973 | 15%          |
| 合計     | 29,883 | 2,199 | 6,580 | 8,397 | 7,791 | 4,916 | 16%          |

注: H31.3月末時点

# 平成30年度点検実施速報(橋梁)

○最優先で点検すべき橋梁の平成30年度の点検実施率は、緊急輸送道路を跨ぐ跨道橋約24%、跨線橋約30%、緊急輸送道路を構成する橋梁約22%であり、5カ年で100%点検が完了している。

## <<最優先で点検すべき橋梁の平成26・27・28・29・30年度の実実施速報>>



| 管理者           | 管理施設数  | 点検実施数 |       |       |       |       | H30<br>点検実施率 |
|---------------|--------|-------|-------|-------|-------|-------|--------------|
|               |        | H26   | H27   | H28   | H29   | H30   |              |
| 全橋梁           | 29,883 | 2,199 | 6,580 | 8,397 | 7,791 | 4,916 | 16%          |
| 緊急輸送道路を跨ぐ跨道橋  | 659    | 174   | 127   | 102   | 101   | 155   | 24%          |
| 跨線橋           | 276    | 37    | 60    | 48    | 49    | 82    | 30%          |
| 緊急輸送道路を構成する橋梁 | 4,474  | 720   | 1,004 | 947   | 824   | 979   | 22%          |

- ※ グラフの合計値は四捨五入の関係で100%にならない場合がある。
- ※ 点検実施数は速報値であり、精査によって実施数は変更する場合がある。
- ※ 管理施設数は移管等により以前の施設数と変更になっている場合がある。

注: H31.3月末時点

**<橋梁の点検方針>**  
 コンクリート片の落下等による第三者被害の予防並びに路線の重要性の観点から、以下については、最優先で点検を推進

- ・緊急輸送道路を跨ぐ跨道橋
- ・跨線橋
- ・緊急輸送道路を構成する橋梁

# 平成30年度点検実施速報(橋梁)

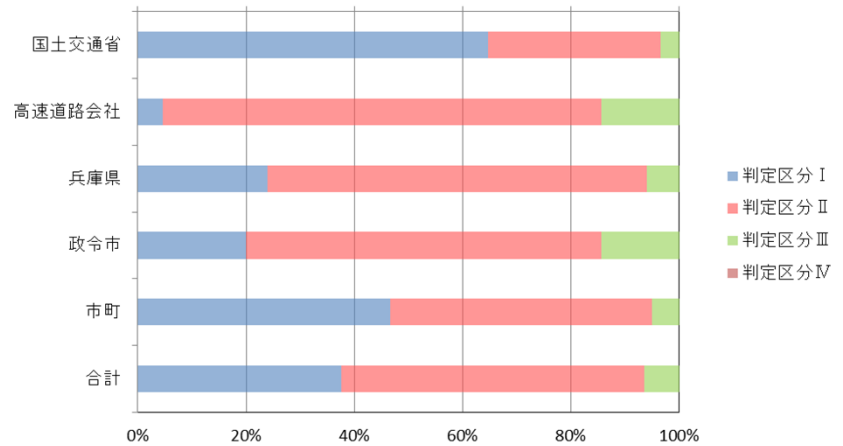
○平成30年度については、点検実施数に対して、判定区分Ⅳ（緊急に措置を講ずべき状態）は 0橋（0%）で該当なく、判定区分Ⅲ（早く措置を講ずべき状態）は 315橋（6%）、さらに判定区分Ⅱ（予防保全の観点から措置を講ずることが望ましい状態）は 2,750橋（56%）

## <<平成30年度管理者別点検速報（橋梁）>>

| 管理者    | 管理施設数  | H30<br>点検実施数 | 判定区分内訳 |       |     |    |
|--------|--------|--------------|--------|-------|-----|----|
|        |        |              | I      | II    | III | IV |
| 国土交通省  | 1,240  | 170          | 110    | 54    | 6   | 0  |
| 高速道路会社 | 1,315  | 286          | 13     | 232   | 41  | 0  |
| 兵庫県    | 4,856  | 1,147        | 275    | 803   | 69  | 0  |
| 政令市    | 2,333  | 340          | 68     | 223   | 49  | 0  |
| 市町     | 20,139 | 2,973        | 1,385  | 1,438 | 150 | 0  |
| 合計     | 29,883 | 4,916        | 1,851  | 2,750 | 315 | 0  |

※ 点検実施数は速報値であり、精査によって実施数は変更する場合がある。  
 ※ 管理施設数は移管等により以前の施設数と変更になっている場合がある。

注：H31.3月末時点



### 橋梁の判定区分の評価

判定Ⅰ：国が6割に対して、市町は約5割、兵庫県・政令市は約2割、高速道路会社は1割弱と健全度が低くなっている。

判定Ⅱ：高速道路会社は約8割、政令市・兵庫県は約7割、市町は約5割が予防保全段階となっている。

判定Ⅲ：全体的に1割前後と少ない

判定Ⅳ：なし

# 平成30年度点検実施速報(トンネル)

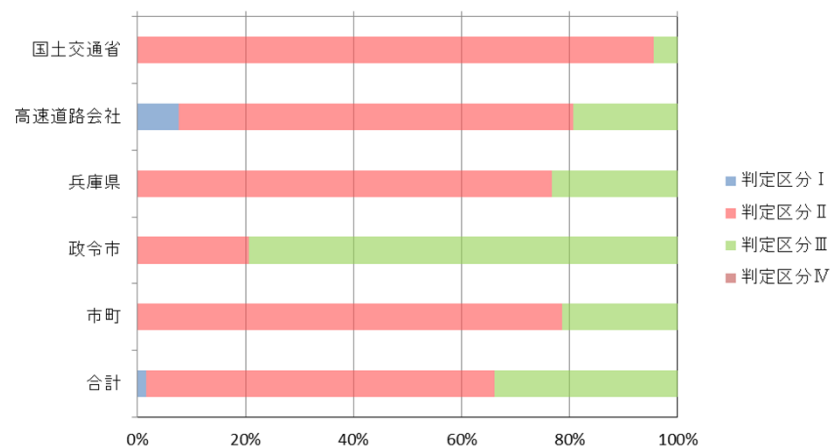
○平成30年度については、判定区分Ⅳ（緊急に措置を講ずべき状態）は 0本（0%）で該当なく、判定区分Ⅲ（早く措置を講ずべき状態）は 43本（34%）、さらに判定区分Ⅱ（予防保全の観点から措置を講ずることが望ましい状態）は 82本（65%）

## <<平成30年度管理者別点検速報（トンネル）>>

| 管理者    | 管理施設数 | H30<br>点検実施数 | 判定区分内訳 |    |     |    |
|--------|-------|--------------|--------|----|-----|----|
|        |       |              | I      | II | III | IV |
| 国土交通省  | 49    | 23           | 0      | 22 | 1   | 0  |
| 高速道路会社 | 134   | 26           | 2      | 19 | 5   | 0  |
| 兵庫県    | 118   | 30           | 0      | 23 | 7   | 0  |
| 政令市    | 45    | 34           | 0      | 7  | 27  | 0  |
| 市町     | 29    | 14           | 0      | 11 | 3   | 0  |
| 合計     | 375   | 127          | 2      | 82 | 43  | 0  |

※ 点検実施数は速報値であり、精査によって実施数は変更する場合がある。  
 ※ 管理施設数は移管等により以前の施設数と変更になっている場合がある。

注：H31.3月末時点



### トンネルの判定区分の評価

判定Ⅰ：高速道路会社は約1割となっている。  
 判定Ⅱ：国は約9割、兵庫県・市町は約8割、高速道路会社は約7割、政令市は約2割が予防保全段階となっている。  
 判定Ⅲ：政令市は約8割と高く、高速道路会社・兵庫県・市町は約2割が早く措置を講ずべき状態である。  
 判定Ⅳ：なし

# 平成30年度点検実施速報(道路附属物等)

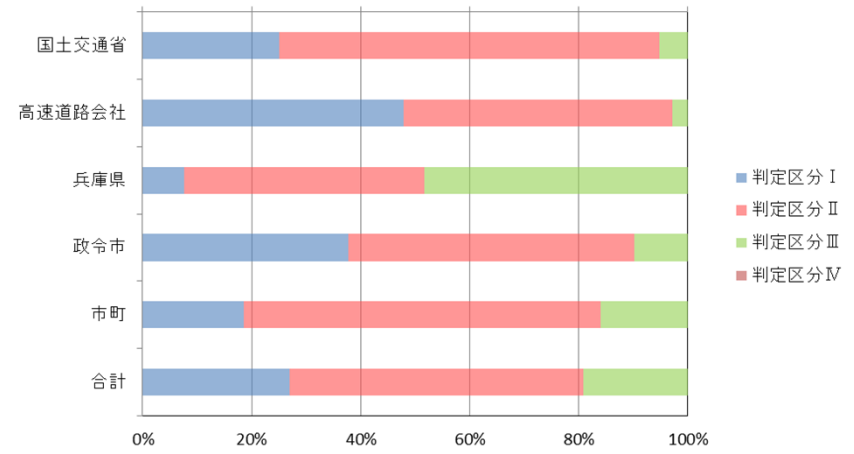
○平成30年度については、判定区分Ⅳ（緊急に措置を講ずべき状態）は 0基（0%）で該当なく、判定区分Ⅲ（早く措置を講ずべき状態）は 96基（19%）、さらに判定区分Ⅱ（予防保全の観点から措置を講ずることが望ましい状態）は 270基（54%）

## <<平成30年度管理者別点検速報（道路附属物等）>>

| 管理者    | 管理施設数 | H30<br>点検実施数 | 判定区分内訳 |     |     |    |
|--------|-------|--------------|--------|-----|-----|----|
|        |       |              | I      | II  | III | IV |
| 国土交通省  | 450   | 76           | 19     | 53  | 4   | 0  |
| 高速道路会社 | 911   | 140          | 67     | 69  | 4   | 0  |
| 兵庫県    | 274   | 143          | 11     | 63  | 69  | 0  |
| 政令市    | 296   | 61           | 23     | 32  | 6   | 0  |
| 市町     | 186   | 81           | 15     | 53  | 13  | 0  |
| 合計     | 2,117 | 501          | 135    | 270 | 96  | 0  |

※ 点検実施数は速報値であり、精査によって実施数は変更する場合があります。  
 ※ 管理施設数は移管等により以前の施設数と変更になっている場合があります。

注： H31.3月末時点



### 道路附属物等の判定区分の評価

判定Ⅰ：高速道路会社は約5割、国・政令市は約3割となっている。

判定Ⅱ：国・市町は約7割、残りは5割前後が予防保全段階となっている。

判定Ⅲ：兵庫県は約5割、残りは1割前後が早く措置を講ずべき状態である。

判定Ⅳ：なし